

犯罪報道と法律

ニュースは全て正しいか？

中学生

高校生



犯罪報道について

犯罪に関する報道は、日々なされていますが、誤報や事実と確認されていない報道、事実を故意に編集し誇張した報道による被害も少なくありません。

「事実」と「評価」など、報道について、正しく理解するにはどのような判断が必要なのでしょう。

授業の詳細

- 対象 : 中学生～高校生
 関連教科 : 社会科・国語・特別活動
 授業時間 : 100分 (50分×2コマ)

プログラムのねらい

法律的な刑事手続の流れや原則に触れながら、犯罪報道を理解するための見方、目線について学んでいきます。「**事実**」と「**評価**」の区別など、報道一般について理解するために必要なこと、さらには**無罪推定の原則**、**刑事事件の手続き**の流れについても学ぶことができます。

授業の流れ

指示に基づいて実際に記事を作成するというワークを通じて、同じ事実関係でも異なる評価、異なる内容の記事が作成されてしまうということを体験します。

50分

50分

1. 無罪推定の原則とは

- ・刑事手続の流れ
- ・日本の犯罪報道の特徴
～世界各国との比較から～

2. 犯罪報道被害

- ・松本サリン事件の紹介
- ・犯罪報道被害～具体的な記事をもとに考える～

3. ワーク

～記事をつくってみよう～

- ・与えられた事実と指示に基づき、グループごとに記事を作成
- ・記事の発表